

No.488 2024 2月

青い森しんきん 経済レポート

特別調查 P2

「2024年(令和6年)の経営見通し」

景況レポート№

2023 年 10 月~12 月期の現況と 2024 年 1 月~ 3 月期の予想

主要経済指標 012

______ 青森県、八戸市、青森市、 弘前市、十和田市、むつ市

八戸学院大学

地域経営学科のご紹介№

地域経営学科のSDGsへの取り組み



十和田市 十和田湖 月夜の飛沫氷

地元の 名産・商品 製品・技術 紹介コーナー 121、22 八戸地区、青森地区、十和田地区、弘前津軽地区、下北地区

金融リサーチ

内外金利・為替見通し(2024年2月2日)

足元の金利・為替環境

FRB、ECBともに政策金利の据置きが続く。利下げ開始のタイミングは慎重に判断

1月会合でもFRB、ECBはともに政策金利を据え置いた。声明文では、FRBが追加引締めに関する表現を削除し、ECBは「政策金利をこの水準で十分に長く維持することが、インフレの抑制に大きく貢献する」と記しており、追加利上げの可能性が低くなってきていると読み取れる。半面、利下げ開始のタイミングについては両者ともインフレ動向を慎重に見極める姿勢を崩していない。また、日銀は1月の金融政策決定会合で大規模な金融緩和策の現状維持を決めた。なお、「展望レポート」には、(物価見通し実現の)確度は少しずつ高まっていると明記されている。

一転して大幅な円安・ドル高。12月に5円以上円高が進んだ後、1月は6円以上の円安に

12 月までの円買い・ドル売りの流れが一転し、1 月だけで6 円以上も円安・ドル高が進んだ。米国では FRB高官の早期利下げ観測へのけん制発言や、堅調な米経済指標の結果を追い風に米長期金利が上昇した。その一方、日本では能登半島地震の発生などにより日銀が早期にマイナス金利を解除するとの見方が弱まった。日米双方の要因によって、日米金利差拡大が意識されたことが、急激な円安・ドル高をもたらしたと考えられる。

1年先までの金利・為替見通し

FRBの利下げ転換と日銀の金融政策正常化に向けた対応で、先行き日米金利差は縮小を見込む

FRBとECBの利上げサイクルは既に終了したとみている(FRBは 23 年7月、ECBは 23 年9月の利上げが最後)。その後、政策金利は比較的長い期間、高水準で維持されるものの、米欧経済が少しずつ減速感を強めていく中で、FRB、ECBともに 24 年 4 ~ 6 月期から緩やかな利下げ(3 か月に1 回のペース)に転じるとみている。他方、日銀は賃金と物価の好循環の実現を慎重に見極めた上で、24 年 4 ~ 6 月期にマイナス金利の解除に踏み切ると想定している。FRBの利下げ転換と、日銀による金融政策正常化に向けた対応によって日米金利差の縮小が予想されることから、先行き円高・ドル安トレンドに再び戻ると見込んでいる。

◇予測一覧表 (2月2日現在)

3 1//3	3024 (= 10 = 11 30 I= 7					
		2024年1月31日	2-3月	4-6月	7-9月	10-12月
	FFレート (誘導目標・期末)	5.25-5.50	5.25-5.50	5.00-5.25	4.75-5.00	4.50-4.75
米	国債(5年)	3.836	3.50-4.20	3.40-4.10	3.30-4.00	3.20-3.90
国	国債(10年)	3.913	3.70-4.40	3.60-4.30	3.50-4.20	3.40-4.10
	NYダウ平均(ドル)	38150.30	35500-39500	36000-40000	36500-40500	37000-41000
ユ	主要政策金利 (期末)	4.50	4.50	4.25	4.00	3.75
	国債(ドイツ10年債)	2.165	1.90-2.50	1.80-2.40	1.70-2.30	1.60-2.20
圏	ユーロ・ストックス50	4648.40	4500-4800	4550-4850	4600-4900	4650-4950
	無担保コール翌日物	△ 0.011	△0.10-0.00	△0.10-0.10	0.00-0.10	0.00-0.10
	TIBOR (3カ月)	0.025	△0.10-0.10	△0.10-0.20	0.00-0.20	0.00-0.20
H	中期国債(新発5年債)	0.305	0.20-0.60	0.30-0.70	0.35-0.75	0.40-0.80
本	長期国債(新発10年債)	0.730	0.55-1.05	0.60-1.10	0.65-1.15	0.70-1.20
	超長期国債(新発20年債)	1.535	1.20-1.80	1.25-1.85	1.30-1.90	1.35-1.95
	日経平均株価 (円)	36286.71	33500-37500	33500-37500	34000-38000	34500-38500
為	円/ドルレート	147.67	141-151	133-148	133-143	130-140
為替	円/ユーロレート	159.73	153-163	144-159	143-153	139-149

トピックス topics



マネックス証券 ※ 青い森信用金庫

『金融教育』

青い森信用金庫では、2022 年 4 月の「成人年齢」引き下げに伴い、高校生や 大学生の皆さんにも家計管理や金融取引に関する正しい知識を身に着けていただ くべく、「金融教育」と実施しております。

2024年1月23日(火)、青い森信用金庫はマネックス証券株式会社と連携し、 八戸学院野辺地西高等学校の2年生の皆さんを対象に「金融教育」の特別授業を 実施いたしました。

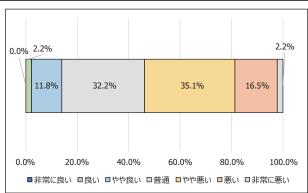
ライフプランとお金、ローンの仕組み、クレジットカードの仕組みなどをテーマ に講義し、質疑応答も行いました。

「2024年(令和6年)の経営見通し」

調査時点 2023年12月

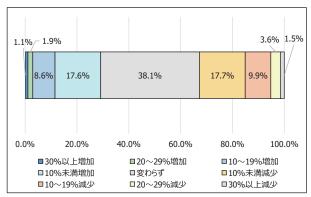
(対象932社・回収855社 回答率91.7%)

2024年の日本の景気の見通し



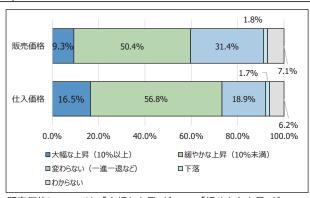
- ・「良い」: 14.0%(非常に良い:0.0%+良い:2.2%+やや良い:11.8%) 昨年:10.3%(非常に良い:0.1%+良い:1.4%+やや良い:8.8%)
- ・「悪い」:53.8%(やや悪い:35.1%+悪い:16.5%+非常に悪い:2.2%) 昨年:69.6%(やや悪い:42.1%+悪い:23.6%+非常に悪い:3.9%)

3 2024年の売上額伸び率見通し



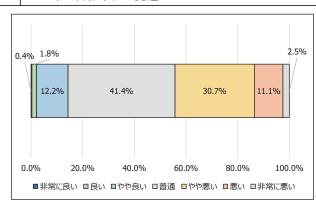
- ・「増加する」(30%以上+20~29%+10~19%+10%未満)とする企業の 割合は29.2%(昨年26.0%)。
- ・「減少する」(30%以上+20~29%+10~19%+10%未満)とする企業の 割合は32.7%(昨年39.1%)。

5 |販売価格・仕入価格の見通し



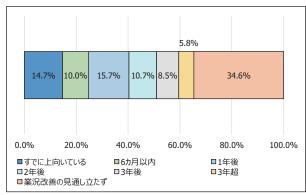
- ・販売価格については、「大幅な上昇」が9.3%、「緩やかな上昇」が50.4%、「変わらない」が31.4%。
- ・仕入価格については「大幅な上昇」が16.5%、「緩やかな上昇」が56.8%」、「かわらない」が18.9%。
- ・仕入価格の上昇の見通しが、販売価格の見通しを上回っている。

2024年の自社業況の見通し



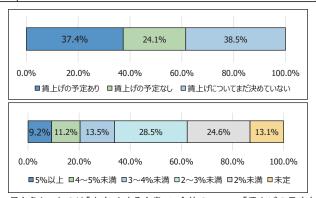
- ・「良い」:14.4%(非常に良い:0.4%+良い:1.8%+やや良:12.2%) 昨年:13.4%(非常に良い:0.2%+良い:2.0%+やや良:11.2%)
- ・「悪い」:44.3%(やや悪い:30.7%+悪い:11.1%+非常に悪い:2.5%) 昨年:55.0%(やや悪い:36.4%+悪い:16.4%+非常に悪い:2.2%)

4 自社業況上向き時期



- ・「すでに上向いている」とする企業は14.7%で、「短期」(6カ月以内+1年後) とする企業は、当金庫では25.7%、「中期」(2年後+3年後)とする企業の 割合は19.2%。
- ・「業況改善の見通し立たず」とする企業は、当金庫が34.6%と3割超。

6 2024年における賃上げ予定と上げ幅



- ・最も多かったのは「未定」とする企業で、全体の38.5%。「賃上げの予定あり」とする企業は37.4%だった。「賃上げの予定なし」とする企業は24.1%。
- ・賃上げの予定ありとする企業で上げ幅について「2~3%未満」が28.5%で 最も多かった。次いで、「2%未満」24.6%、「3~4%未満」13.5%、「4~5%未満」 11.2%だった。5%以上の賃上げを予定している企業は全体の9.2%。

№.194 ■2023年10~12月期 現況 ■2024年1~3月期 予想

売上高DIは全体で3期連続増加 1.7%アップして▲0.4 4業種・2地区で増加

<今期>

2023 年 10 ~ 12 月期の県内中小企業の景況動向調査 (調査回答企業 855 社・回収率 91.7%) の結果、売上高 DI (増加企業割合 –減少企業割合) は、前期調査 (2023 年 7 ~ 9 月期) の▲ 2.1 から 1.7% アップの▲ 0.4 となり 3 期連続して増加となった。業種別では、製造業、卸売業、建設業、サービス業の 4 業種で増加。売上高 DI が高い順に、建設業 12.3 (前期比 6.0% アップ)、サービス業 8.0 (同 6.0% アップ) だった。製造業は、前期マイナスから 0.0 (同 6.6% アップ)、卸売業は▲ 2.5 (同 7.1% アップ)。建設業、サービス業いずれもプラスを維持し、建設業は 3 期連続の増加、サービス業は 2 期ぶりの増加となった。小売業は 10.1% ダウンの▲ 17.4、不動産業は 6.0% ダウンの▲ 18.5 だった。地区別では八戸地区と下北地区が増加した。八戸地区は 7.1% アップし 5.2、下北地区は 13.4% アップの 5.1 といずれも前期からプラスに転じた。青森地区は 2.3% ダウンの▲ 18、津軽地区は 7.5% ダウンの▲ 3.0 といずれもマイナスに転じた。上十三地区は 0.2% ダウンの▲ 9.0 だった。 設備投資実施到会・設備投資実施到会・設備投資実施到会・設備投資実施到会・設備投資実施到会・24.400 また会業をは たたに低いた。

設備投資実施割合:設備投資実施割合は、全体で前期比 1.6%ポアップの 24.4%。実施企業数は、有効回答企業 739 社中 180 社だった。業種別では、建設業における実施割合が最も高く 32.7% で前期比 7.3%ポアップだった。次いで製造業 31.8% (前期比 8.4%ポアップ)、卸売業 28.0% (同 0.8%ポダウン)、サービス業 19.4% (同 3.8%ポダウン)、小売業 14.1% (同 3.1%ポダウン) の順だった。

小売業 14.1% (同 3.1% 学 グ ウン) の順だった。 地区別では、八戸地区の実施割合が最も高く 35.9% で前期より 2.7% 学 アップした。次いで、青森地区の 25.3% (前期比 0.3% 学 アップ)、津軽地区が 16.6% (同 0.9% 学 グ ウン)、上十三地区 14.8% (同 1.2% デ アップ)、下北地区 14.3% (同 7.6% 学 アップ) と続く。

経営上の問題点(複数回答): 経営上の問題点として挙げられているのは、前期同様「売上停滞減少」が最も多く、全体の40.2%(前期41.6%)だった。次いで「人手不足」が38.9%(同39.1%)、「原材料価格上昇」が31.8%(同31.4%)、「利幅縮小」20.4%(同20.7%)、「人件費増加」が17.6%(同13.7%)の順になっている。「売上停滞減少」は、不動産業57.1%(前期43.8%)、小売業49.1%(前期51.5%)、卸売業44.4%(前期44.6%)の各業種において最も多かった。「人手不足」は、サービス業で45.2%と最も多く、前期調査の47.7%から2.5%減少している。「原材料価格上昇」は、製造業が最も多く62.5%(同62.5%)で、建設業においても61.3%(前期63.9%)と経営上の課題として第一位となっている。

<来期>

来期 (2024 年 1 ~ 3 月期) の売上高 DI の予想は、今期より 23.2∜ダウンの▲ 23.6 と、今期より減少を予想する。業種別に見ると、全6業種で減少が予想される。今期、プラス幅が増加した建設業とサービス業は、建設業が27.8∜ダウンの▲ 15.5、サービス業が27.8∜ダウンの▲ 19.8 とマイナスに転じると予想。卸売業は、24.7∜ダウンの▲ 27.2、小売業は11.2∜ダウンの▲ 28.6、製造業は30.0∜ダウンの▲ 30.0、不動産業は18.5∜ダウンの▲ 37.0と予想される。地区別では、全5地区で減少が予想されている。今期プラスに転じた八戸地区と下北地区は、マイナスに転じると予想される。津軽地区は、17.7∜ダウンの▲ 20.7、下北地区は27.1∜ダウンの▲ 22.0、八戸地区は、28.3∜ダウンして▲ 23.1を予想。青森地区は21.7∜ダウンの▲ 23.5、上十三区は19.6∜ダウンの▲ 28.6を予想。2023年10~12月期は、新型コロケウイルズ感染症による直接的な影響は依然として弱く、原材料価格ものに

2023年10~12月期は、新型コロナウイルス感染症による直接的な影響は依然として弱く、原材料価格の高止まりなどはありながら、行動制限の緩和の継続など、新型コロナウイルス感染症と経済活動の両立を図る動きが一層進展したことにより、企業活動も $7\sim9$ 月期よりも回復傾向を見せ、結果として売上高 DI において前期を上回る結果になったとみられる。

来期の設備投資予定割合は、全体で 740 社中 144 社が実施を予定しており、今期比 4.9% がダウンの 19.5% の実施割合を予定。サービス業を除く、製造業・卸売業・小売業・建設業の 4 業種で減少。卸売業が今期比 5.6% がダウンの 22.4%、建設業が 22.1% (今期比 10.6% がダウン)、製造業が 21.6% (同 10.2% が グウン)、サービス業 19.8% (同 0.4% が アップ)、小売業が 14.0% (同 0.1% が グウン) の予定。

(前年同期比売上高 DI の動向)

業種別

	全業種	製造業	卸売業 小売業		建設業	サービス業	不動産業	
2023年	▲ 2.1	▲ 6.6	▲ 9.6	▲ 7.3	6.3	2.0	▲ 12.5	
7~9月実績	3.9 🖊	7.8 /	-21.0	1.0 ↗	17.9 🖊	-4.8	28.7 🖊	
2023年	▲ 0.4	0.0	▲ 2.5	▲ 17.4	12.3	8.0	▲ 18.5	
10~12月実績	1.7	6.6 /	7.1	-10.1	6.0 /	6.0 🗷	-6.0	
2024年	▲ 23.6	▲ 30.0	▲ 27.2	▲ 28.6	▲ 15.5	1 9.8	▲ 37.0	
1~3月予想	-23.2	-30.0 🔪	-24.7	-11.2	-27.8	-27.8	-18.5	

地区别

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区	
2023年	▲ 2.1	1 .9	0.5	▲ 8.8	4.5	▲ 8.3	
7~9月実績	3.9 🖊	-1.9	4.5 /	1.8	15.0 ↗	5.0 🖊	
2023年	▲ 0.4	5.2	▲ 1.8	▲ 9.0	▲ 3.0	5.1	
10~12月実績	1.7	7.1 /	-2.3	-0.2	-7.5	13.4 🖊	
2024年	2024年 ▲ 23.6 ▲ 23.1		▲ 23.5	▲ 28.6	▲ 20.7	▲ 22.0	
1~3月予想	-23.2	-28.3	-21.7	-19.6	-17.7	-27.1	

地区別

(売上前年同期比DI・%)

期	全地区	八戸	青 森	上十三	津 軽	下 北
2021 1~ 3	△42.7	△42.2	△39.0	△55.2	△33.9	△45.1
4~ 6	△23.0	$\triangle 12.2$	△26.1	△33.5	△25.6	△27.5
7~ 9	△31.5	$\triangle 32.2$	△25.7	△43.5	△25.1	△31.1
10~12	△17.6	△10.2	△20.6	△34.3	△20.1	△ 4.2
2022 1~ 3	△31.4	$\triangle 25.7$	△32.2	△46.4	△32.5	△21.9
4~ 6	△18.6	△14.1	△14.6	△31.3	△19.7	△17.3
7~ 9	△13.9	$\triangle 12.6$	△11.9	△21.3	△16.6	△ 6.9
10~12	△ 5.7	2.3	1.1	△15.6	△ 4.5	△25.7
2023 1~ 3	△15.0	△ 7.9	△17.9	△18.9	△18.2	△19.6
4~ 6	△ 6.0	0.0	△ 4.0	△10.6	△10.5	△13.3
7~ 9	△ 2.1	△ 1.9	0.5	△ 8.8	4.5	△ 8.3
10~12	△ 0.4	5.2	△ 1.8	△ 9.0	△ 3.0	5.1
2024 1~ 3	(△23.6)	(△23.1)	(△23.5)	(△28.6)	(△20.7)	(△22.0)
DI	= (増加1	企業割合-	減少企業割	割合)%	() (よ予想数値

調査要綱

調査時点 2023年12月1日~12月31日

調査方法 調査担当者による聞き取り調査・

アンケート調査

調査時期 2023年10月~12月期の現況と

2024年1月~3月期の見通し・特別調査

調査対象企業 青森県内中小企業 932 社

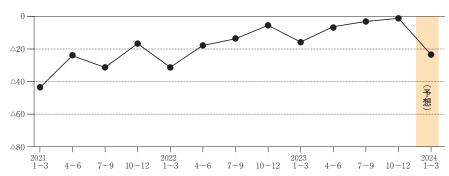
回答企業 855 社 (回答率 91.7%)

訳 製 造 業 120社 卸 売 業 81社

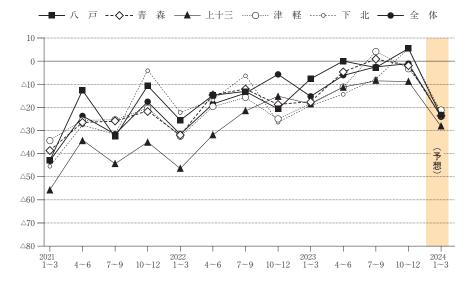
小 売 業 218社 建 設 業 220社 サービス業 188社

不動産業 28社

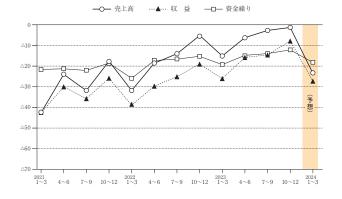
売上DΙの推移(全体)



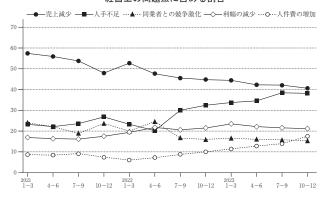
売上DIの推移(地区別)



売上高・収益・資金繰りDIの推移



経営上の問題点に占める割合





経堂上の問題占

時期 2022年 2023年 順位 10~12月 1~3月 4~6月 7~9月 10~12月 原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高
原材料高原材料高原材料高原材料高原材料高
1 位
65.9 63.2 57.3 62.5 62
売上減売上減売上減売上減売上減
2 位
47.3 49.6 44.4 48.3 44
人手不足人手不足人手不足人手不足人手不足
3 位
26.4 32.0 26.6 29.2 31
利幅の縮小 利幅の縮小 利幅の縮小 利幅の縮小 人件費増加
4位
23.3 22.4 21.0 20.0 17
人件費以外仕入先から仕入先から人件費増加工場・店舗の
5 位 の経費増加の値上要請の値上要請 狭小化・老朽
17.1 17.6 21.0 15.0 15
(

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 製造業 3期増加して増加 来期は減少を予想

製造業の今期の売上高 DI は、前期比 6.6%アップの 0.0 と、3 期連続して増加となった。上十三地区は 18.1%アッ プの12.5、八戸地区が11.7%アップの10.0と、いずれもプラスに転じた。津軽地区は、12.9%アップの▲5.9、下北 地区は16.7紫ダウンで▲16.7、青森地区が15.7紫ダウンの▲33.3 だった。

来期は全体で30.0雪ダウンの▲30.0を予想。全5地区で減少を予想。八戸地区は31.7雪ダウンの▲21.7とマイ ナスに転じる予想。津軽地区は 17.6雲ダウンの▲ 23.5、上十三地区は 37.5雲ダウンして▲ 25.0 とマイナスに転じる と予想される。青森地区は、6.7∜ダウンの▲ 40.0、下北地区も 58.3∜ダウンして▲ 75.0 を予想。

	全 体		八戸地区		青森地区		上十三地区		津軽地区		下北地区	
2023年7~9月期実績	▲ 6.6		▲ 1.7		▲ 17.6		▲ 5.6		▲ 18.8		0.0	
前期比	7.8	1	-3.4	1	0.0	\rightarrow	5.5	1	25.0	1	43.8	1
2023年10~12月期実績	0.0		10.0		▲ 33.3		12.5		▲ 5.9		▲ 16.7	7
前期比	6.6	1	11.7	1	-15.7	7	18.1	1	12.9	1	-16.7	1
2024年1~3月期予想	▲ 30.0		▲ 21.7		4 0.0		▲ 25.0		▲ 23.5		▲ 75.0	
今期比	-30.0	7	-31.7	7	-6.7	7	-37.5	7	-17.6	7	-58.3	7

<八戸地区> 前期減少から増加

く青森地区> 前期横ばいから減少

<上十三地区> 3期続けて増加

く津軽地区> 2期続けて増加 く下北地区> 前期増加から減少 来期は減少を予想 来期も減少を予想

来期は減少を予想

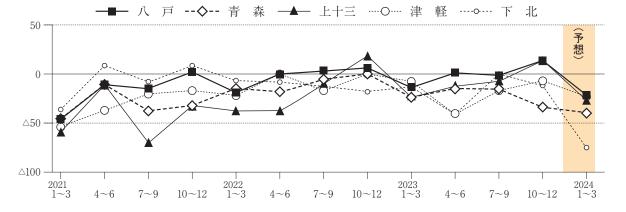
来期は減少を予想 来期も減少を予想

- ・売上 DI 増加 窯業・土石 包装・資材品 電気機械器具 その他製造業 菓子・麺 水産加工
- ・売上 DI 減少 鉄工(製缶) 建具 印刷 製材・製函 その他食品

【お客様の声】

- ・機械導入により、生産性が上がったこと、経費削減もできたため。(印刷業)
- ・土産品や年末に向けた購入が増えている。(菓子製造業)
- ・同業他社との差別化による受注増。(短期的)(食品容器製造)
- ・ホタテ加工品の中国禁輸の影響 (により売上減)。(海産物加工)
- ・ペーパーレス化の影響により、売上がやや減少している。(印刷業)

製造業売上 DI の推移(地区別)



∥卸 売 業



経営」	圣営上の問題点 (%)											
	時期	2022年	2023年									
順位		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月						
1	位	売 上 減 46.8	売 上 減 51.3	売 上 減 48.1	売 上 減 44.6	売 上 減						
2	位	仕入先から の値上要請 39.2	仕入先から の値上要請 35.0	仕入先から の値上要請 39.2	仕入先から の値上要請 30.1	人 手 不 足 25.9						
3	位	同業者との 競争激化 26.6	同業者との 競争激化 30.0	人手不足 24.1	人手不足 27.7	同業者との 競争激化 23.5						
4	位	人 手 不 足 22.8	利幅の縮小 27.5	取引先減少 21.5	取引先減少 24.1	取引先減少						
5	位	利幅の縮小 22.8	人件費以外 の経費増加 26.3	利幅の縮小 21.5	利幅の縮小 22.9	利幅の縮小 21.0						
	1.22	22.8			22.9							

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 卸売業 前期減少から増加 来期は減少を予想

卸売業の売上高 DI は前期 21.0季ダウンの▲ 9.6 とマイナスに転じたが、今期は 7.1季アップの▲ 2.5 だった。 下北地区が 105.0季アップの 80.0、津軽地区は 18.8季アップの 18.8、八戸地区は 12.8季アップの 5.3 とそれぞれ プラスに転じた。青森地区は 32.9季ダウンの▲ 40.0、上十三地区は 33.3季ダウンの▲ 58.3 だった。

来期の売上高 DI は全体で 24.7∜ダウンの▲ 27.2 を予想。青森地区は、40.0∜7アップの 0.0、津軽地区は 37.6∜7 ダウンの▲ 18.8 を予想。下北地区は 100.0∜7 ダウンの▲ 20.0、八戸地区は 34.2∜7 ダウンの▲ 28.9、上十三地区は 横ばいで▲ 58.3 を予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年7~9月期実績	▲ 9.6	▲ 7.5	▲ 7.1	2 5.0	0.0	▲ 25.0
前期比	-21.0	-40.8	0.0 →	-9.6	0.0 →	-25.0
2023年10~12月期実績	▲ 2.5	5.3	4 0.0	▲ 58.3	18.8	80.0
前期比	7.1 ↗	12.8 🖊	-32.9	-33.3	18.8 🗷	105.0 🖊
2024年1~3月期予想	▲ 27.2	▲ 28.9	0.0	▲ 58.3	▲ 18.8	▲ 20.0
今期比	-24.7	-34.2	40.0 /	0.0 →	-37.6	-100.0

<八戸地区> 前期減少から増加

く**青森地区**> 前期横ばいから減少

<上十三地区>

<下北地区>

く津軽地区> 前期

2期連続して減少 前期横ばいから増加 前期減少から増加 来期は減少を予想来期は増加を予想

来期横ばい予想

来期は減少を予想

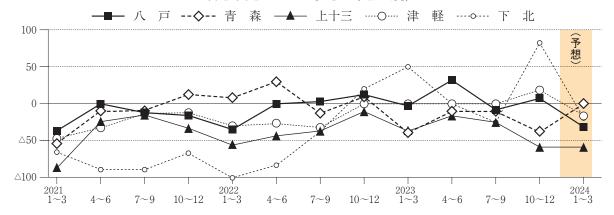
1 来期は減少を予想

- ・売上 DI 増加 燃料・鋼材 自動車部品 文具・雑貨 農畜産・水産物 建材・木材 その他卸売業
- ・売上高横ばい 一般機械器具 その他建築材料
- ・売上 DI 減少 食料・飲料 珍味・水産乾物

【お客様の声】

- ・部品の高騰、値段設定の交渉がうまくいったため、注文数も増加。(自動車部品)
- ・新しい硬貨の発行や紙幣が新しく変わることに備え自販機の買い替えが出てきた。(機械製品卸)
- ・仕入価格上昇伴い、販売価格を上昇したため。(包装資材)
- ・肥料価格の高騰、夏場のりんご用薬剤等の増により、前年同期比売上増。(農業資材)
- ・物価高などの影響による市場の冷え込み。新築着工件数の減少。(木材・建材)

卸売業売上 DI の推移(地区別)





経営」	上の問題	題点
	11土: 廿日	0000

	NZZ/IIV				(70)
時期	2022年	2023年			
順位	」10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
1 位	売 上 減 56.6	売 上 減 50.6	売 上 減 49.3	売 上 減 51.5	売 上 減 49.1
2 位	仕入先から の値上要請 26.4	仕入先から の値上要請 27.9	仕入先から の値上要請 24.7	人出不足 28.4	人 出 不 足 25.9
3 位	商圏人口の 減 少 21.9		商圏人口の 減 少 24.2		利幅の縮小 25.9
4 位	人出不足	利幅の縮小 21.5	利幅の縮小 22.8	仕入先から の値上要請 22.3	仕入先から の値上要請 20.4
5 位	利幅の縮小 20.2	商圏人口の 減 少 21.0	人出不足	商圏人口の 減 少 21.8	商圏人口の 減 少 19.4

(数字は有効回答数に占める割合)

(%)

■ 小売業 前期増加から減少 来期も減少を予想

小売業の売上高 DI は、前期 1.0型アップの▲ 7.3 と 2 期連続して増加したが、今期は 10.1型ダウンの▲ 17.4 とな った。津軽地区は9.4雪ダウンの▲6.3と前期プラスからマイナスに転じた。八戸地区は9.7雪ダウンの▲12.5だった。 下北地区は5.2雲アップの▲ 19.0、上十三地区は6期連続の増加から 17.0雲ダウンの▲ 24.5、青森地区も前期まで 6期連続して増加だったが今期は15.5季ダウンの▲25.0だった。

来期の売上高予想 DI は 2 期続けて減少し 11.2兆ダウンの▲ 28.6 を予想。津軽地区は 15.6兆ダウンの▲ 21.9、八 戸地区は 15.3雲ダウンの▲ 27.8、上十三地区は 4.3雲ダウンの▲ 28.8、青森地区は 7.5雲ダウンの▲ 32.5、下北地区 は14.3%ダウンの▲33.3を予想している。

	全 体		八戸地区		青森地区		上十三地区		津軽地区		下北地区	<u>ζ</u>
2023年7~9月期実績	▲ 7.3		▲ 2.8		▲ 9.5		▲ 7.5		3.1		▲ 24.2	
前期比	1.0	7	-13.1	7	0.5	1	11.4	1	22.0	1	0.1	1
2023年10~12月期実績	▲ 17.4		▲ 12.5		▲ 25.0		▲ 24.5		▲ 6.3		1 9.0	
前期比	-10.1	7	-9.7	1	-15.5	1	-17.0	1	-9.4	1	5.2	1
2024年1~3月期予想	▲ 28.6		▲ 27.8		▲ 32.5		▲ 28.8		▲ 21.9		▲ 33.3	
今期比	-11.2	7	-15.3	7	-7.5	1	-4.3	1	-15.6	7	-14.3	7

- <八戸地区>
- 2期連続して減少
- 来期も減少を予想

- く青森地区>
- 前期増加から減少
- 来期も減少を予想 来期も減少を予想

- <上十三地区>
- 前期増加から減少

- <津 軽 地 区>
- 前期増加から減少
- 来期も減少を予想

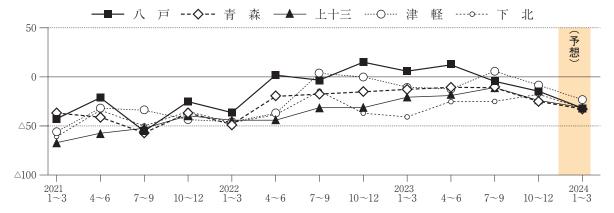
- <下北地区>
- 3期連続して増加
- 来期は減少を予想

- ・売上 DI 増加 カメラ・メガネ・時計・宝石 呉服・寝具 自動車・他 CD・レコード・書籍・文具 その他食品
- ・売上高横ばい 洒類
- · 売上 DI 減少
- 家電 その他小売 靴・はき物 飲食業 精肉・食肉 家具・家庭用品 薬・化粧品 総合衣料 燃料 総合食品

【お客様の声】

- ・地域外からの客数が平日に目立つ。忘年会の前倒し感あり。(飲食)
- ・来店客数が減少している中で買い上げ点数と単価で売上をカバー。(靴・履物)
- ・贈答品・宴会が普通に戻ってきた。(酒類・飲料小売)
- ・暖冬による防寒需要の減少。(アパレル)
- 食品・ガス・ガソリンすべて高騰。給与が追い付かないので洋服にお金が回らない。(婦人服)
- ・昨年に比べ気温が下がる時期が遅く、売上がやや減少。(燃料)

小売業売上 DI の推移(地区別)



∥建 設 業



経営上の問	圣営上の問題点 (%)												
時期	2022年	2023年											
順位	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月								
1 位	材料価格の 上 4 63.1	材料価格の 上 59.8	材料価格の 上 昇 65.6	材料価格の 上 4 63.9	材料価格の 上 昇 61.3								
2 位	人手不足	人手不足 51.3	人手不足 53.6	人手不足 56.2	人手不足								
3 位	売 上 減 28.0		売 上 減 32.6		売 上 減								
4 位	利幅の縮小 22.7	利幅の縮小 29.5	利幅の縮小 21.9	下 積 保 難 18.3	利幅の縮小 18.9								
5 位	同業者との 競争激化 19.6	同業者との 競争激化 19.6	同業者との 競争激化 21.0	同業者との 競争激化 17.8	人件費增加 18.4								

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 建設業 3 期連続して増加 来期は減少の見通し

建設業の今期の売上高 DI は、6.0紫アップの 12.3 となり、3 期連続して増加となった。下北地区は 11.9紫アップし 33.3、八戸地区は 20.0紫アップの 28.6、青森地区は 18.8紫アップの 20.3 と各地区でプラス幅を広げた。上十三地区は、9.5紫ダウンし▲ 9.5 とマイナスに転じた。津軽地区も 20.1紫ダウンの▲ 12.3 とマイナスに転じた。

建設業における来期の売上高予想 DI は、27.8∜ダウンの▲ 15.5 とマイナスに転じる予想。下北地区は横ばいで 33.3 とプラスを維持。八戸地区は、41.5∜ダウンの▲ 12.9 とマイナスに転じる予想。津軽地区は、5.2∜ダウンの▲ 17.5、青森地区は 42.3∜ダウンの▲ 22.0 とマイナスに転じる予想。上十三地区は、19.1∜ダウンの▲ 28.6 を予想。

	全 体		八戸地区	_	青森地区		上十三地區	X	津軽地区	<u> </u>	下北地区	<u>(</u>
2023年7~9月期実績	6.3		8.6		1.5		0.0		7.8		21.4	
前期比	17.9	1	31.8	1	1.5	1	-9.5	1	27.0	1	33.2	1
2023年10~12月期実績	12.3		28.6		20.3		▲ 9.5		▲ 12.3		33.3	
前期比	6.0	1	20.0	1	18.8	1	-9.5	1	-20.1	1	11.9	1
2024年1~3月期予想	▲ 15.5		▲ 12.9		▲ 22.0		▲ 28.6		▲ 17.5		33.3	
今期比	-27.8	7	-41.5	7	-42.3	7	-19.1	7	-5.2	7	0.0	\rightarrow

<八戸地区> 3期連続して増加 来期は減少を予想

く青森地区> 3期連続して増加 来期は減少を予想

<上十三地区> 2期連続して減少 来期も減少を予想

< 津 軽 地 区 > 前期増加から減少 来期も減少を予想 < 下 北 地 区 > 2 期連続して増加 来期は横ばいを予想

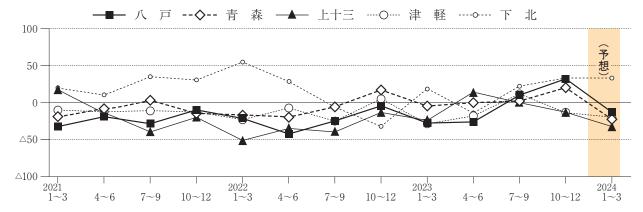
・売上 DI 増加 内装工事 その他造園 左官工事 電気工事 土木工事 総合建設業 その他設備

· 売上 DI 減少 塗装工事 鉄骨工事 板金工事 管工事 建築工事

【お客様の声】

- ・受注件数の増加、積雪前に完工させているため。(造園)
- ・材料費高騰を価格転嫁したことによる (売上増)。(板金工事)
- ・売上も上がったが、材料や燃料も上がったので大幅増ではない。(電気工事)
- ・仕掛けた営業がきっちり成約となっている。(電気工事)
- ・公共工事減少により受注も減少。(管工事)

建設業売上 DI の推移(地区別)



▋サービス業



経営上	-の問題	 国点				(%)
	時期	2022年	2023年			
順位		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
1	位	売上減	売上減	材料価格の 昇	人手不足	人手不足
-		44.6	46.1	44.8	47.7	45.2
2	位	材料価格の 上 昇	材料価格の 上 昇	人 手 不 足 	売 上 減	売 上 減
		37.7	42.6	40.9	38.7	34.4
	<i>(</i> .1.	人手不足	人手不足	売 上 減	材料価格の	材料価格の
3	位	36.3	37.3	36.5	上 31.2	上 33.3
			人件費以外			人件費増加
4	位	利幅の縮小	八件質以外の経費増加	利幅の縮小	利幅の縮小	八件負增加
		16.2	17.6	18.7	17.6	22.6
_	/-1	人件費以外	人件費増加	人件費増加	人件費増加	利幅の縮小
5	位	の経費増加 14.7	17.2	16.3	14.6	18.3
		17.7	11.2		京が同を粉/~	

(数字は有効回答数に占める割合)

■ サービス業 前期減少から増加 来期は減少を予想

サービス業の売上高 DI は前期減少から、6.0 がアップの 8.0 と増加し、プラスを維持した。上十三地区は、29.3 がアップの 19.1 とプラスに転じた。青森地区は 9.0 がウンしたものの 13.5 とプラスを維持。下北地区は 12.5 がアップ し 12.5 とプラスに転じた。津軽地区は、5.4 がウンの 5.1、八戸地区は、3.3 がアップの 4 3.6 だった。

来期のサービス業における売上高予想 DI は 27.8 がウンの \blacktriangle 19.8 とプラスからマイナスに転じる予想。下北地区は、12.5 がウンでプラスから 0.0 となる予想。青森地区は、27.0 がウンの \blacktriangle 13.5 とマイナスに転じる予想。上十三地区も 36.1 がウンで \blacktriangle 17.0 とマイナスに転じる予想。八戸地区は 21.4 がウンの \blacktriangle 25.0 と予想。津軽地区も 30.7 数グウンで \blacktriangle 25.6 が予想される。

	全 体		八戸地区	-	青森地区	-	上十三地区	X	津軽地区	<u> </u>	下北地区	<u> </u>
2023年7~9月期実績	2.0		▲ 6.9		22.5		▲ 10.2		10.5		0.0	
前期比	-4.8	7	-15.8	7	15.2	1	-4.1	7	0.0	\rightarrow	-23.8	1
2023年10~12月期実績	8.0		▲ 3.6		13.5		19.1		5.1		12.5	
前期比	6.0	1	3.3	1	-9.0	7	29.3	1	-5.4	7	12.5	1
2024年1~3月期予想	▲ 19.8		▲ 25.0		▲ 13.5		▲ 17.0		▲ 25.6)	0.0	
今期比	-27.8	7	-21.4	7	-27.0	7	-36.1	7	-30.7	7	-12.5	7

 前期減少から増加前期増加から減少前期減少から増加

来期は減少を予想 来期も減少を予想 来期は減少を予想 来期も減少を予想

来期は減少を予想

<津軽地区><下北地区>

前期横ばいから減少 前期減少から増加

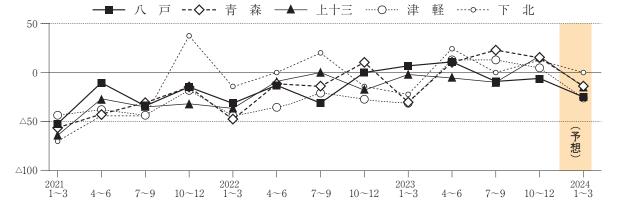
・売上 DI 増加 広告 リース 測量 クリーニング 自動車整備 ホテル

- ・売上高横ばい 冠婚葬祭
- ・売上 DI 減少 情報サービス 旅行 タクシー 船舶内燃機関 その他サービス業 運送業 理美容

【お客様の声】

- ・5類移行後、主に一般宴会の受注増。(ホテル)
- ・売上はやや好転したが、ガス・電気・石油等の価格が高騰により、利益率がさがっており、現状維持で精一杯。(クリーニング)
- ・貸切バス運賃改定により売上・収益は増加傾向で推移。また、タクシー部門も概ね順調に推移した事も増加要因となる。(運送業)
- ・コロナとインフルエンザによる減少。(旅行)
- ・助成金等の支援事業が終了したため(売り上げ減)。(運送業)

サービス業売上 DI の推移(地区別)



∥不動産業



(%)
2月
減
57.1
件の 足
32.1
下足
32.1
縮小
28.6
との
数 化
25.0
,

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 不動産業 前期増加から減少 来期も減少を予想

不動産業の売上高 DI は、6.0紫ダウンの▲ 18.5 と減少した。下北地区は 20.0紫アップの 0.0、津軽地区は 25.0紫ダウンの 0.0 だった。八戸地区は、8.4紫アップの▲ 8.3、青森地区は横ばいの▲ 20.0、上十三地区は、33.3紫ダウンの▲ 50.0 だった。

来期の売上高予想 DI は、今期から 18.5 ダウンの \blacktriangle 37.0 と 2 期連続して減少を予想。津軽地区と下北地区はそれぞれ、横ばいで 0.0 を予想。八戸地区は 25.0 ダウンの \blacktriangle 33.3、青森地区は 20.0 ダウンの \blacktriangle 40.0、津軽地区は 16.7 ダウンの \blacktriangle 66.7 を予想する。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2023年7~9月期実績	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 16.7	25.0	▲ 20.0
前期比	28.7 ↗	52.5	30.0 🖊	16.6	25.0 🗷	-20.0
2023年10~12月期実績	▲ 18.5	▲ 8.3	▲ 20.0	▲ 50.0	0.0	0.0
前期比	-6.0	8.4 🖊	0.0 →	-33.3	-25.0	20.0 🖊
2024年1~3月期予想	▲ 37.0	▲ 33.3	4 0.0	▲ 66.7	0.0	0.0
今期比	-18.5	-25.0	-20.0	-16.7	0.0 →	0.0 →

< 八戸地区>< 青森地区>

2期連続して増加 前期増加から横ばい

来期は減少を予想 来期は減少を予想 来期も減少を予想

〈上十三地区〉 〈津 軽 地 区 〉 前期増加から減少前期増加から減少

来期は横ばいを予想 来期は横ばいを予想

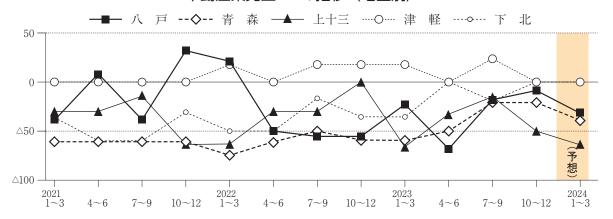
<下北地区>

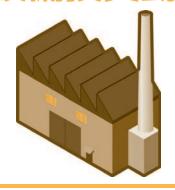
削期電加から減少 前期減少から増加

【お客様の声】

- ・賃料が増加したため(売り上げは)増えたが、人件費他経費が増えている。
 - ・売上増は長期案件の決済があったため(売上増)。
 - ・物件不足 (による売り上げ減)。
- ・人口減少、空室の増加 (による売り上げ減)。

不動産業売上 DI の推移(地区別)





業種別設備投資 内突	2023年10~12月期実績
*/[王//]以(M1)(X 只 / 1)(T)	

業種別設備	備投資 內	容	2023	年1	10~12	月其	朋実績				(単位:	%)
	全有	本	製造業	É	卸売業	Ė	小売業	É	建設業	É	サービ、スジ	業
事業用	1.4	1	0.0	\rightarrow	2.7	1	0.0	7	3.5	7	0.6	1
土地	(1.2)	7	(0.0)	\rightarrow	(1.3)	A	(0.5)	1	(3.6)	1	(0.0)	1
事業用	2.6	7	0.9	1	5.3	1	2.7	1	2.0	1	2.9	7
建物	(1.8)	7	(0.9)	7	(2.6)	Ä	(2.2)	7	(0.5)	7	(2.9)	7
機械の	6.9	1	9.1	1	4.0	7	5.4	1	10.6	1	4.1	1
新増設	(5.5)	7	(8.1)	7	(7.9)	1	(2.2)	7	(6.7)	7	(5.2)	1
機械の	5.5	7	10.9	1	2.7	7	4.9	7	5.0	7	4.7	7
更改	(5.7)	1	(9.9)	V	(2.6)	A	(4.3)	7	(6.2)	1	(5.2)	1
事 務	6.1	1	6.4	1	12.0	1	1.6	7	9.5	1	4.1	1
機器	(3.8)	7	(0.9)	A	(5.3)	A	(3.2)	1	(4.6)	A	(4.7)	1
車両・	11.6	1	9.1	1	18.7	1	5.4	1	16.1	7	11.8	7
運搬具	(8.6)	7	(3.6)	7	(10.5)	A	(3.8)	7	(13.3)	7	(11.0)	7
その他	1.4	7	1.8	7	0.0	7	1.1	1	2.0	1	1.2	1
ての川田	(1.8)	1	(3.6)	7	(1.3)	7	(2.2)	1	(0.5)	Ä	(1.7)	7
計	24.4	1	31.8	1	28.0	7	14.1	7	32.7	1	19.4	7
ii l	(19.5)	7	(21.6)	1	(22.4)	1	(14.0)	1	(22.1)	7	(19.8)	1

数字は設備投資の実施割合

)は2024年1~3月期予定

■ 2023 年 10 ~ 12 月期の設備投資の現況

設備投資実施企業の割合は前期の 22.8% から 1.6%ポアップの 24.4%

(1) 全体

設備投資実施割合は、全体で前期比 1.6% 乳アップの 24.4% で、実施企業数は、有効回答企業 739 社中 180 社 だった。

(2) 業種別

業種別では、建設業における実施割合が最も高く 32.7% で前期比 7.3% デップだった。次いで製造業 31.8% (前期比 8.4% * 17 ップ)、卸売業 28.0% (同 0.8% * 14 ダウン)、サービス業 19.4% (同 3.8% * 15 ダウン)、小売業 14.1% (同 3.1% がダウン) の順だった。

(3) 地区別

地区別では、八戸地区の実施割合が最も高く35.9%で前期より2.7%ポアップした。次いで、青森地区の25.3%(前 期比 0.3% 『アップ》、津軽地区が 16.6%(同 0.9% 『ダウン)、上十三地区 14.8%(同 1.2% 『アップ)、下北地区 14.3% (同 7.6% ディアップ) と続く。

(4) 設備投資内容

設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く、11.6%、次いで「機械の新増設」が 6.9%、 「事務機器」6.1%、「機械の更改」5.5%、「事業用建物」2.6%「事業用土地」1.4%の順となっている。

■ 2024年1~3月期の設備投資の予定

来期の設備投資実施割合は今期実績の 24.4% から 4.9%がダウンの 19.5% を予定

(1) 全体

来期の設備投資予定割合は、全体で740社中144社が実施を予定しており、今期比4.9% 賃 グウンの19.5%の 実施割合を予定。

(2) 業種別

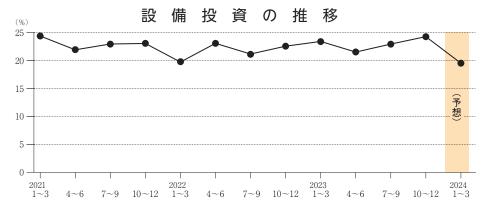
サービス業を除く、製造業・卸売業・小売業・建設業の4業種で減少。卸売業が今期比5.6%背ダウンの22.4%、 アップ)、小売業が14.0%(同0.1%がダウン)の予定となっている。

(3) 地区別

地区別では、八戸地区・青森地区・上十三地区・津軽地区・下北地区の全地区で減少を予定。八戸地区は 7.2% 繋 ウンの 28.7%、青森地区は 6.1% 繋 グウンの 19.2% を予定している。次いで、津軽地区 16.0%(今期比 0.6% (1.2% (同 3.6% (1.2% (同 3.6% (1.2% (同 7.2% (1.2% (同 7.2% (1.2% (1.2% (同 7.2% (1.2% (同 7.2% (1.2% (同 7.2% (1.2% (回 7.2% (1.2

(4) 設備投資内容

設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」の実施予定の割合が最も高く、8.6%、次いで「機械の更改」が5.7%、 「機械の新・増設」が 5.5%、「事務機器」 3.8%、「事業用建物」が 1.8%、「事業用土地」が 1.2% となっている。



青森県主要経済指標

		県内金融機関	預貸金(億円)	手形态	で換高	企業	倒産	県鉱コ	二業生産指数	汝(2015年	=100)	県公共
	人口	実質預金	貸出金	枚 (千枚)	金 額 (億円)	件 (件)	負債額 (百万円)	鉱工業総合	鉄鋼業	業務用 機械工業	食料品 工業	事業予算 (億円)
2022年 10 月	1,228,296	58,877	32,394	18	161	8	602	98.0	61.2	77.9	99.1	996
11 月	1,227,033	58,754	32,364	2	14	3	206	94.9	60.9	74.9	102.1	996
12 月	1,226,497	59,143	32,368			6	723	95.6	59.7	78.3	100.0	1,216
2023年 1 月	1,223,499	58,434	32,215			2	130	93.0	57.1	78.4	109.8	1,216
2 月	1,221,698	58,242	32,194			4	571	100.0	48.0	78.1	104.1	1,216
3 月	1,215,085	58,994	32,521			4	959	89.2	54.2	74.3	102.9	1,213
4 月	1,215,100	59,652	32,124			8	620	99.4	53.6	73.0	96.5	915
5 月	1,214,010	59,188	32,172	9099年	11 日 4 日	3	435	99.8	48.6	66.1	99.8	915
6 月	1,212,955	59,374	32,085	2022年	11月4日 與所廃止	10	9,047	99.4	45.7	84.1	106.9	915
7 月	1,211,802	58,599	32,055	于形义:	长/月/ 工	4	299	96.6	42.5	79.2	99.4	915
8 月	1,210,743	58,666	32,005			6	362	94.5	42.2	67.5	105.7	915
9 月	1,209,473	58,727	32,336			4	1,502	93.6	47.3	68.2	96.9	915
10 月	1,208,396	58,701	32,275			2	231	93.4	37.1	77.7	101.0	127
11 月	1,207,097	58,360	32,238			2	190	94.1	42.7	74.8	102.9	98
12 月	1,205,579	58,847	32,291			7	1,380	_	_	_	_	117
前年同月比(%)	▲ 1.7	▲ 0.5	▲ 0.2	_	_	16.7	90.9	_	_	_	_	▲ 90.4
累計前年比(%)	▲ 1.6	0.2	0.5	_	_	24.4	265.0	_	_	_	_	▲ 24.5

- ●鉱工業生産指数の前年同月比は原指数、月間数値は季節調整済。 ●実質預金は総預金から小切手手形を除く(信託勘定を含まず)、貸出金は金融期間貸付金を含まず。 ●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調(負債総額1千万円以上) ●人口は住民基本台帳による。

	建築物	住宅着工	有効求人	新車登録	台数(台)	水揚	(属地)		ŋ	ん	ت"	
	着工 床面積 (千㎡)	戸数 (戸)	倍率 (倍)	乗用車	軽自動車	数 量 (トン)	金額(百万円)	産地価格 (円/kg)	消費地 市場価格 (円 /kg)	出 (トン)	国産り/ 数量(トン)	んご輸出 金額(百万円)
2022年 10 月	73	454	1.19	1,774	1,834	4,276	2,418	279	330	25,853	6,742	2,876
11 月	75	458	1.20	1,831	2,139	3,694	3,340	230	342	22,585	6,452	3,348
12 月	59	386	1.22	1,352	1,618	4,306	2,855	184	411	27,740	12,869	7,126
2023年 1 月	28	210	1.22	1,916	1,784	4,328	1,770	326	326	29,161	2,496	1,263
2 月	32	179	1.18	2,237	1,893	3,466	1,469	172	302	33,028	2,826	1,199
3 月	58	372	1.19	3,170	2,637	3,627	1,792	197	303	33,926	3,614	1,525
4 月	74	506	1.21	2,288	1,640	8,184	2,144	299	335	27,889	2,549	1,121
5 月	56	322	1.21	1,724	1,563	20,477	4,815	_	427	20,133	1,386	613
6 月	130	481	1.18	2,302	1,675	27,238	5,984	_	475	11,418	1,143	545
7 月	79	631	1.16	2,313	1,525	17,765	3,723	_	540	8,288	588	278
8 月	87	458	1.16	1,654	1,663	9,329	4,179	-	542	2,064	553	263
9 月	107	576	1.16	2,232	2,156	4,354	2,571	247	382	18,022	2,117	1,039
10 月	74	314	1.19	2,305	1,775	8,614	2,967	348	460	21,034	5,328	2,596
11 月	51	330	1.16	2,376	1,949	3,269	2,279	276	460	21,712	1,738	2,705
12 月	48	276	1.16	1,687	1,493	_	_	280	475	23,674	_	-
前年同月比(%)	▲ 18.6	▲ 28.5	_	24.8	▲ 7.7	_	_	-	15.6	▲ 14.7	_	-
累計前年比(%)	▲ 12.1	▲ 11.5	-	24.5	3.8	-	_	-	4.6	1.6	▲ 35.2	▲ 29.7

- ●有効求人倍率:パートを含む。月間数値は季節調整値。 ●りんごの年度は各年9月~翌年8月まで

八戸市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚 如	因 届	金融機関	月預貸金	不 渡	取引	企業	倒産
	世帯	人	合 計	窓 口 受付分	預 金 (億円)	貸出金 (億円)	手 形 (件)	停 止 (件)	件数(件)	負債額 (百万円)
2022年 10 月	110,261	221,589	156	70	14,129	7,063	0	0	3	114
11 月	110,299	221,463	188	81					0	0
12 月	110,195	221,229	149	70				1	10	
2023年 1 月	110,142	220,969	161	67				1	80	
2 月	110,070	220,714	101	43					0	0
3 月	110,036	219,733	236	84			1	23		
4 月	110,178	219,448	109	37					1	21
5 月	110,233	219,363	171	56	200	9年11月4日	手形交換所房	જ તો.	0	0
6 月	110,254	219,243	112	53	202	24-11月4日,	上心父换州为	€ IL.	0	0
7 月	110,288	219,098	138	52					0	0
8 月	110,262	218,938	201	79					0	0
9 月	110,234	218,732	110	52					1	12
10 月	110,254	218,636	115	42					0	0
11 月	110,222	218,453	144	61					0	0
12 月	110,137	218,182	143	58					2	45
前年同月比(%)	▲ 0.1	▲ 1.4	▲ 4.0	▲ 17.1	_	_	_	_	100.0	350.0
累計前年比(%)	0.2	▲ 1.3	▲ 8.2	▲ 14.5	_	_	_	_	4 0.0	▲ 78.0

[●]企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調(負債総額1千万円以上)

	八戸港	水揚高	魚 種	別水揚	数量	魚種別当	P均単価(1	10 キロ)	大型小売店	食品	新車登録	台数(台)
	数 (トン)	金額(百万円)	イ カ (トン)	サ バ (トン)	イワシ (トン)	スルメイカ (円)	ムラサキイカ (円)	サ バ (円)	売上高(4店前年比)	スーパー 売 上 高 (3店前年比)	乗用車	軽自動車
2022年 10 月	2,961	1,217	701	111	1,917	12,233	10,975	1,007	5.9	6.3	341	270
11 月	2,164	1,502	888	303	245	12,056	9,333	1,277	2.7	11.5	387	299
12 月	1,294	419	134	298	416	12,545	9,551	1,351	2.7	7.0	241	247
2023年 1 月	780	284	112	30	0	12,786	13,897	1,470	8.7	4.9	404	277
2 月	966	313	79	0	4	13,338	10,867	0	14.0	4.4	502	279
3 月	878	402	188	0	0	12,624	15,190	0	15.3	6.3	489	384
4 月	800	233	23	2	0	11,523	0	775	5.6	6.6	542	242
5 月	1,852	442	23	31	9	14,454	0	1,137	▲ 4.5	5.0	377	243
6 月	7,078	740	105	67	5,976	14,442	0	1,216	5.0	4.8	416	238
7 月	8,055	718	70	1,134	6,597	13,521	0	929	5.6	6.2	457	234
8 月	3,146	2,124	1,931	957	139	0	9,920	1,318	4.1	7.5	325	229
9 月	3,029	1,873	1,792	111	773	0	8,611	1,250	▲ 4.4	5.0	415	310
10 月	7,231	2,244	1,350	68	5,394	18,114	8,284	1,850	▲ 5.4	1.9	506	300
11 月	1,899	1,001	552	251	704	18,605	9,843	1,419	▲ 4.7	5.3	525	313
12 月	1,892	556	202	756	37	26,608	0	1,594	▲ 5.0	9.0	339	206
前年同月比(%)	46.2	32.7	50.7	153.7	▲ 91.1	112.1	▲ 100.0	18.0	-	-	40.7	▲ 16.6
累計前年比(%)	30.2	9.5	▲ 3.5	65.5	81.0	61.2	▲ 9.8	19.5	_	_	25.9	4.2

[●]八戸港水揚高・魚種別水揚数量・魚種別平均単価の累計前年比は年次比較 ●魚種別平均単価:スルメイカは船凍スルメイカ、ムラサキイカは釣りムラサキイカ ●食品スーパー売上高:即存店ベース

	J	(戸市中9	中卸売市場	易		雇用	状 況	(全数)		八戸市公共	公共工事	地元5剂	土受注高
	数 量 (トン)	金額(百万円)	数 量 野 菜	(トン) 果 物	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	事業予算 (百万円)	受注高(百万円)	民間新規 (百万円)	官·民残高 (百万円)
2022年 10 月	11,943	2,275	10,712	1,206	2,487	7,196	5,039	419	1.43)	813	11	9,548
11 月	10,957	1,935	9,391	1,533	2,405	7,040	4,952	425	1.42	1,302	539	295	9,915
12 月	7,921	1,925	6,275	1,608	2,396	6,785	4,869	388	1.39] }	114	820	10,477
2023年 1 月	5,330	1,410	4,322	981	2,430	6,791	5,087	358	1.33)	509	1,040	11,439
2 月	6,123	1,662	5,002	1,094	2,622	7,164	5,342	409	1.34	▲ 2,069	1,350	537	11,348
3 月	8,037	1,960	6,853	1,149	3,244	7,878	5,433	540	1.45)	2,482	76	10,837
4 月	6,094	1,639	5,250	822	2,525	7,768	5,515	545	1.41)	774	479	11,609
5 月	6,277	1,487	5,512	734	2,519	7,718	5,460	517	1.41	4,616	805	46	11,624
6 月	8,570	1,627	7,885	664	2,933	7,443	5,346	452	1.39)	1,566	312	5,435
7 月	9,872	1,866	9,101	754	2,445	7,348	5,021	434	1.46)	844	845	6,906
8 月	8,139	1,823	6,946	1,177	2,500	7,398	4,818	399	1.54	1,820	1,429	376	7,143
9 月	9,163	2,200	8,219	929	3,020	7,521	4,852	405	1.55])	1,936	791	8,794
10 月	12,446	2,755	11,284	1,141	2,636	7,700	4,906	451	1.57)	960	65	9,187
11 月	10,448	2,077	8,877	1,546	2,246	7,410	4,793	400	1.55	1,691	561	724	9,936
12 月	7,194	1,980	5,748	1,411	2,290	6,667	4,770	373	1.40)	847	891	10,728
前年同月比(%)	▲ 9.2	2.9	▲ 8.4	▲ 12.3	▲ 4.4	▲ 1.7	▲ 2.0	▲ 3.9	_	-	643.0	8.7	2.4
累計前年比(%)	▲ 1.2	3.0	▲ 1.2	▲ 1.2	3.6	4.2	▲ 2.0	▲ 0.3	_	_	31.7	69.8	▲ 8.4

- ●中央卸市場実績の累計前年比は年次比較●不渡手形および取引停止は法人および事業者●公共工事受注高は八戸建設業協会分

	1	生 宅	建設	L C	市	内鉄工	業 者 (7)	社)		貿易実績	
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規受注 (百万円)	鉄 骨 (百万円)	製 缶 (百万円)	受注残高 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	合計 (百万円)
2022年 10 月	81	93	52	12	213	114	81	5,131	7,290	30,471	7,760
11 月	70	79	47	14	388	284	85	4,611	5,441	26,316	31,757
12 月	47	88	41	27	214	101	96	4,515	6,809	15,244	22,053
2023年 1 月	47	57	25	25	224	28	178	1,620	3,724	22,739	26,464
2 月	57	56	36	0	75	24	32	4,860	6,714	19,872	26,586
3 月	144	78	29	30	596	475	103	4,102	8,434	21,910	30,344
4 月	65	102	49	32	720	475	224	4,117	7,203	15,264	22,468
5 月	68	64	38	6	160	23	115	4,137	2,081	15,142	17,223
6 月	94	97	57	25	202	110	71	3,484	13,435	31,486	44,922
7 月	64	108	51	42	1,859	1,734	103	4,831	8,752	16,340	25,091
8 月	72	67	45	0	396	330	49	5,120	10,795	13,015	23,810
9 月	69	102	42	47	582	477	86	3,971	2,498	23,341	25,838
10 月	77	89	36	40	613	464	127	5,361	7,633	23,557	31,190
11 月	61	71	45	10	102	36	46	2,674	6,464	12,760	19,224
12 月	47	84	49	19	273	53	202	5,442	16,658	24,868	41,526
前年同月比(%)	0.0	▲ 4.5	19.5	▲ 29.6	27.6	▲ 47.5	110.4	20.5	144.6	63.1	88.3
累計前年比(%)	6.4	▲ 7.1	▲ 10.7	5.7	▲ 9.1	▲ 17.8	30.7	▲ 14.5	53.7	▲ 20.4	0.5

- ●建築確認は、工作物や昇降機等は除く ●貿易実績は八戸税関支署発表による

青森市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	手 形 ダ	を換高	消費者 物価指数	新車登録	:台数(台)	大型小売店
	世帯	人	合 計	枚 (千枚)	金 額 (億円)	物価指致 (生鮮食品除く総合) (前年同月比)	乗 用 車	軽自動車	売上高(2店前年比)
2022年 10 月	137,321	272,098	150	5	53	3.6	439	395	13.0
11 月	137,224	271,833	203	1	5	3.5	449	435	▲ 0.8
12 月	137,074	271,544	171			4.2	374	352	0.2
2023年 1 月	136,886	271,132	177			3.9	473	357	5.2
2 月	136,734	270,734	119			2.8	524	370	22.1
3 月	136,490	269,095	250			2.9	837	554	3.8
4 月	137,057	269,451	136			2.9	539	325	4.6
5 月	137,049	269,237	177	9099年	11日4日	3.0	378	340	2.1
6 月	136,970	269,020	169	2022年 手形交掛		3.1	702	367	▲ 1.0
7 月	136,903	268,712	142	丁ル人類	大门 光 止	3.1	640	348	▲ 0.6
8 月	136,820	268,461	215			3.4	454	351	4.9
9 月	136,722	268,195	128			3.1	559	437	▲ 1.7
10 月	136,777	268,004	142			3.8	585	341	▲ 4.6
11 月	136,747	267,794	174			3.3	595	432	2.0
12 月	136,648	267,520	145			2.7	444	317	4.8
前年同月比(%)	▲ 0.3	▲ 1.5	▲ 15.2	-	_	_	18.7	▲ 9.9	_
累計前年比(%)	▲ 0.3	▲ 1.4	▲ 8.4	_	-	-	24.6	4.0	_

[●]消費者物価指数:生鮮食品を除く総合 2020年基準

			青	森	市中	央	卸 売	市場	易		
			水産	を 物				青	長 物		花き
	鮮	魚	冷冱	東 品	塩干が	加工品	野	菜	果	実	16 2
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	金額(百万円)
2022年 10 月	624	781	458	444	307	453	8,091	1,072	812	225	61
11 月	710	809	635	987	351	575	4,861	698	803	222	50
12 月	867	1,163	510	660	435	691	3,246	631	1,066	327	88
2023年 1 月	812	710	352	349	251	341	2,050	477	858	276	46
2 月	729	611	429	405	260	352	2,249	532	943	311	52
3 月	799	757	470	504	301	402	2,523	575	910	326	80
4 月	691	683	563	473	328	459	2,305	548	690	255	52
5 月	801	677	284	307	287	400	2,828	592	674	249	55
6 月	721	644	176	218	291	426	5,273	747	707	250	52
7 月	601	568	221	282	300	453	6,213	814	828	315	47
8 月	615	652	282	350	306	453	4,473	640	1,474	453	92
9 月	544	605	321	330	284	363	5,439	858	786	260	69
10 月	614	706	294	340	299	436	7,385	1,150	751	259	52
11 月	664	820	378	669	309	453	4,761	743	860	293	43
12 月	1,035	1,214	404	602	434	725	2,976	633	1,004	377	91
前年同月比(%)	19.4	4.4	▲ 20.8	▲ 8.8	▲ 0.2	4.9	▲ 8.3	0.3	▲ 5.8	15.3	3.4
累計前年比(%)	▲ 0.2	7.6	▲ 9.5	▲ 17.1	▲ 3.4	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 0.1	3.1	10.4	▲ 3.6

[●]青森市中央卸売市場は年次統計

	青森市公共		住 宅	建 設		不渡手形	取引停止	企 業	倒 産			
	事業予算 (億円)	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持 ち 家 (戸)	貸 (戸)	(件)	(件)	件 数 (件)	負債額 (百万円)			
2022年 10 月)	83	84	58	16	0	0	2	300			
11 月		98	92	61	20	0	0	0	0			
12 月	A 10	50	65	50	2			1	12			
2023年 1 月	▲ 10	60	34	26	4			0	0			
2 月		65	50	28	4			1	10			
3 月)	111	74	41	0			2	150			
4 月)	82 127 73 41						2	70			
5 月		96	76	55	10	0000Æ	11 🖽 4 🖽	1	75			
6 月	C1	101	85	61	10	2022年	11月4日 奥所廃止	5	1,881			
7 月	61	103	120	71	37	于形父¶ 	兴州 郑 正	1	148			
8 月		95	127	56	58			2	72			
9 月)	81			81	98	69	12			0	0
10 月		79	46	32	4			0	0			
11 月	-	74	68	46	8			0	0			
12 月		63 53 26.0 1 8.5		41	4	4		2	315			
前年同月比(%)	_			▲ 18.0	100.0) – –		100.0	2525.0			
累計前年比(%)	-	▲ 7.0	▲ 8.6	▲ 16.7	▲ 1.0	-	_	45.5	75.9			

[●]企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調べ(負債総額1千万円以上)

		雇月	用 状 況(全数)		青森	空港利用	月 状 況(定期	期便)
	新規求人	有効求人	有効求職	就職者	有効求人	国区	勺 線	国	祭 線
	(人)	(人)	(人)	(人)	倍率(倍)	乗降数(人)	搭乗率(%)	乗降数(人)	搭乗率(%)
2022年 10 月	2,627	7,029	5,509	393	1.28	97,159	70.5	-	_
11 月	2,401	7,238	5,433	412	1.33	92,283	70.3	-	_
12 月	2,284	6,795	5,781	341	1.18	82,286	62.0	-	_
2023年 1 月	2,764	7,068	6,126	281	1.15	64,319	50.1	-	_
2 月	2,600	7,283	6,463	402	1.13	65,986	55.0	_	_
3 月	2,872	7,704	6,190	661	1.24	89,046	65.1	-	_
4 月	2,520	7,201	6,045	443	1.19	90,676	65.3	-	_
5 月	2,282	7,024	6,039	467	1.16	107,053	76.0	-	_
6 月	2,648	7,074	5,894	437	1.20	104,438	77.0	-	_
7 月	2,278	6,702	5,621	346	1.19	102,550	68.6	-	_
8 月	2,319	6,779	5,555	294	1.22	120,963	80.3	-	_
9 月	2,642	6,932	5,594	378	1.24	105,452	76.3	-	_
10 月	2,625	7,117	5,471	410	1.30	116,446	79.5	-	_
11 月	2,366	7,039	5,394	370	1.30	96,453	71.3	-	_
12 月	2,298	6,825	5,680	318	1.20	76,370	57.2	-	_
前年同月比(%)	0.6	0.4	▲ 1.7	▲ 6.7	-	▲ 7.2	-	-	_
累計前年比(%)	3.4	5.4	▲ 1.1	▲ 2.3	-	28.8	_	_	_

[●]青森空港利用状況は年次統計、青森空港管理事務所調べ

弘前市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	手形を	 交換高	て海 手取	取引传礼.	企業	倒産
	世帯	人	合 計	枚 (千枚)	金 額 (億円)	(件)	取引停止 (件)	件 (件)	負債額 (百万円)
2022年 10 月	80,729	164,588	98	4	25	0	0	0	0
11 月	80,655	164,420	130	0	3	0	0	0	0
12 月	80,632	164,243	89					2	164
2023年 1 月	80,542	163,983	103				1	50	
2 月	80,393	163,680	63				3	561	
3 月	80,191	162,666	160				1	786	
4 月	80,652	163,033	94					1	13
5 月	80,673	162,901	124					2	360
6 月	80,661	162,780	115	20	022年11月4日	手形交換所廃	ıŁ.	1	6,347
7 月	80,639	162,635	98					2	92
8 月	80,604	162,488	155					1	20
9 月	80,618	162,342	90					1	72
10 月	80,655	162,283	84					1	200
11 月	80,666	162,140	110					1	10
12 月	80,620	161,958	107					1	300
前年同月比(%)	▲ 0.0	▲ 1.4	20.2	-	-	-	-	▲ 50.0	82.9
累計前年比(%)	0.0	▲ 1.4	▲ 2.5	-	-	-	-	166.7	1571.9

[●]企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調(負債総額1千万円以上)

						A 314 (A)			\	
		住宅	建設		新車登録	台数(台)		雇用状	況(全数)	
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)
2022年 10 月	58	52	34	12	264	254	1,950	5,416	3,704	1.46
11 月	64	91	50	35	270	305	1,736	5,159	3,552	1.45
12 月	33	66	32	22	222	240	1,746	4,884	3,780	1.29
2023年 1 月	32	14	13	0	248	258	1,907	4,967	4,154	1.20
2 月	31	20	18	0	265	311	1,874	5,107	4,268	1.20
3 月	58	30	11	10	547	422	1,926	5,207	4,211	1.24
4 月	56	74	35	32	245	219	1,469	4,710	4,263	1.10
5 月	57	41	31	1	202	230	1,728	4,569	4,301	1.06
6 月	78	85	37	43	265	220	1,642	4,473	4,432	1.01
7 月	64	69	45	16	249	202	1,673	4,567	4,566	1.00
8 月	52	49	45	0	195	226	1,770	4,685	4,417	1.06
9 月	42	82	41	37	284	342	1,669	4,726	4,006	1.18
10 月	62	47	23	18	265	243	1,722	4,666	3,638	1.28
11 月	43	36	31	0	310	283	1,584	4,467	3,558	1.26
12 月	21	33	18	7	227	219	1,389	4,239	3,850	1.10
前年同月比(%)	▲ 36.4	▲ 50.0	▲ 43.8	▲ 68.2	2.3	▲ 8.8	▲ 20.4	▲ 13.2	1.9	-
累計前年比(%)	▲ 11.7	▲ 31.2	▲ 17.7	▲ 22.6	15.7	10.8	▲ 8.7	▲ 5.1	1.5	_

十和田市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	手形交換高 金融機関預貸金 不 渡 取 弓						企業	倒産	住	宅 建	設
	世帯	人	合 計	枚数(千枚)	金額(億円)	預 金 (億円)	貸出金 (億円)	手 形 (件)	停 (件)	件 数 (件)	負債額 (百万)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)
2022年 10 月	28,076	59,111	35	1	9	3,297	1,300	0	0	0	0	60	19	34
11 月	28,067	59,067	53	0	1	_	-	0	0	1	10	70	20	46
12 月	28,054	59,024	36								0	37	11	19
2023年 1 月	28,031	58,905	37								0	6	4	0
2 月	28,017	58,834	30								0	7	5	0
3 月	27,991	58,555	60							0	0	18	13	2
4 月	28,101	58,564	36							0	0	19	10	1
5 月	28,103	58,535	51							0	0	21	11	1
6 月	28,119	58,532	54		2022年	11月4日	手形交換	所廃止		0	0	26	9	16
7 月	28,121	58,512	41							0	0	158	13	139
8 月	28,135	58,480	53							0	0	47	8	38
9 月	28,176	58,471	28							0	0	39	21	16
10 月	28,182	58,462	39							0	0	20	15	0
11 月	28,164	58,383	36							0	0	18	13	0
12 月	28,185	58,328	35							0	0	8	5	0
前年同月比(%)	0.5	▲ 1.2	▲ 2.8						_	_	▲ 78.4	▲ 54.5	▲ 100.0	
累計前年比(%)	0.3	▲ 1.1	▲ 2.0	_	_	_	_	_	_	▲ 100.0	▲ 100.0	11.8	▲ 24.4	77.5

- ●不渡手形・取引停止は法人および事業者●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調(負債総額1千万円以上)

	新車登録	台数(台)		雇用	状 況(全数)		肥育生	上市場	子	牛市場	(黒毛和種)		
	乗用車	軽自動車	新規求人	有効求人	有効求職	就職者	有効求人	頭数	平均価格		推	去	勢	
	- 1 - 7 1 1	1	(人)	(人)	(人)	(人)	倍率(倍)	(頭)	(千円)	頭 数	平均価格(千円)	頭数	平均価格(千円)	
2022年 10 月	77	78	578	1,563	991	111	1.58	23	456	_	-	-	_	
11 月	74	95	531	1,533	1,029	102	1.49	79	290	230	550	353	669	
12 月	77	83	517	1,521	1,049	75	1.45	74	235	201	547	344	651	
2023年 1 月	98	87	534	1,498	1,153	84	1.30	107	180	193	501	302	680	
2 月	138	84	597	1,595	1,228	104	1.30	58	305	238	516	333	656	
3 月	134	124	759	1,755	1,228	210	1.43	65	288	249	497	377	623	
4 月	153	70	441	1,598	1,145	123	1.40	91	338	256	490	326	663	
5 月	95	86	514	1,529	1,130	160	1.35	49	368	250	480	390	657	
6 月	88	100	557	1,438	1,086	117	1.32	95	328	232	486	396	597	
7 月	111	61	422	1,385	1,036	100	1.34	54	354	217	441	331	562	
8 月	90	79	465	1,339	1,060	103	1.26	70	303	204	428	308	568	
9 月	137	102	555	1,367	998	100	1.37	49	293	227	446	308	565	
10 月	117	86	453	1,373	977	116	1.41	56	275	211	422	329	559	
11 月	109	85	490	1,366	1,021	99	1.34	102	269	218	431	312	571	
12 月	76	73	491	1,347	1,079	92	1.25	62	308	225	437	323	597	
前年同月比(%)	▲ 1.3	▲ 12.0	▲ 5.0	▲ 11.4	2.9	22.7	-	▲ 16.2	31.1	11.9	▲ 20.1	▲ 6.1	▲ 8.3	
累計前年比(%)	19.5	2.4	▲ 0.1	1.2	1.7	5.5	_	2.5	▲ 22.1	7.9	1 4.0	5.0	▲ 5.9	

- ●肥育牛市場は三本木育産農業協同組合分 ●青森県家畜市場(子牛)は生後6カ月齢以上12カ月齢未満の牛 ●十和田市地方卸売市場は年次統計

むつ市内主要経済指標

	世帯数	人口	手形态	 交換高	ア 海ズ形	取引 <i>造</i> 、	企業	倒産	むつ市	新車登録	台数(台)
	世帯	人	枚 (千枚)	金 額 (億円)	不渡手形 (件)	取引停止 (件)	件 数 (件)	負債額 (百万円)	公共事業予算 (億円)	乗用車	軽自動車
2022年 10 月	28,677	54,105	0	4	0	0	0	0)	66	77
11 月	28,641	53,997					1	25	9.3	78	100
12 月	28,582	53,884					0	0	J	50	73
2023年 1 月	28,553	53,804					0	0)	82	71
2 月	28,519	53,720					0	0	1.1	103	91
3 月	28,401	53,325					0	0	J	119	115
4 月	28,439	53,273					0	0)	94	89
5 月	28,407	53,175	2029	0年11日4日=	11月4日手形交換所房	成 	0	0	14.8	89	49
6 月	28,359	53,099	2022	2十11月4日-		光 止	0	0	J	110	75
7 月	28,339	53,024					0	0)	102	67
8 月	28,381	53,000					2	170	18.1	63	87
9 月	28,391	52,951					0	0	J	106	86
10 月	23,389	52,897					0	0)	97	74
11 月	28,362	52,836					0	0	3.2	103	76
12 月	28,311	52,744					0	0)	67	64
前年同月比(%)	▲ 0.9	▲ 2.1	_	_	_	_	0.0	0.0	_	34.0	▲ 12.3
累計前年比(%)	▲ 2.3	▲ 2.1	_	-	_	_	0.0	100.0	_	18.4	▲ 7.6

[●]企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調(負債総額1千万円以上)

	建築確認	申請件数	住	宅 建	設		雇用状況	1(全数)			水揚	状 況	
	住 宅 (件)	住宅以外 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)	イ 数量(トン)	カ 金額(百万円)	ホク 数量(トン)	タテ 金額(百万円)
2022年 10 月	8	3	11	4	6	387	1,242	1,266	0.98	12	14	26	5
11 月	10	3	10	7	2	420	1,132	1,289	0.88	25	29	17	4
12 月	7	0	12	9	0	341	1,021	1,474	0.69	9	13	32	16
2023年 1 月	3	1	2	1	0	448	1,127	1,573	0.72	7	11	21	6
2 月	7	3	2	2	0	382	1,100	1,510	0.73	4	7	587	143
3 月	7	2	7	5	0	420	1,123	1,378	0.81	4	6	740	200
4 月	9	3	14	13	0	401	1,075	1,287	0.84	14	21	550	100
5 月	8	6	16	7	8	325	1,020	1,189	0.86	19	25	432	172
6 月	14	2	12	7	5	356	1,005	1,124	0.89	4	5	1,591	425
7 月	7	1	13	8	5	415	992	1,049	0.95	5	6	592	152
8 月	3	6	38	10	28	298	971	1,063	0.91	2	2	558	140
9 月	7	1	17	3	14	364	1,001	1,084	0.92	3	3	26	7
10 月	8	5	8	8	0	400	1,003	1,101	0.91	7	8	31	6
11 月	6	1	9	9	0	495	1,189	1,209	0.98	11	14	25	4
12 月	6	1	9	5	3	376	1,172	1,492	0.79	4	5	71	18
前年同月比(%)	▲ 14.3	1	▲ 25.0	▲ 44.4	1	10.3	14.8	1.2	_	▲ 55.6	▲ 61.5	122.6	12.5
累計前年比(%)	▲ 31.5	14.3	▲ 35.5	▲ 28.4	▲ 37.6	1 2.0	1 4.9	▲ 9.0	_	▲ 28.2	▲ 8.1	▲ 28.5	▲ 22.8

[●]水揚状況:数量・金額は年次統計



地域経営学科のご紹介

地域経営学科のSDGsへの取り組み

八戸学院大学地域経営学部地域経営学科は、〈まちづくり〉をコンセプトにしています。〈まち〉が〈まち〉で在り続けるためには、将来を担う若者がそのまちに定着することが求められるでしょう。まちづくりは〈人づくり〉でもあります。そのために本学科は、地元の高等学校と連携するとともに、〈まち〉をフィールドにして地元の公共団体および企業と協力をして様々な活動を行っております。それらの幾つかを紹介させていただきます。



「八戸SDGsフォーラム」

「八戸SDGsフォーラム」では、八戸市内の高校生の探究学習や本学学生の研究活動の成果を発表し、それに対して本学三学科の教員が講評する形で、市民の皆さんに持続可能な地域社会のための課題とその対策を知ってもらうことを目的にしています。



「キレイ鮫・海大作戦」

八戸水産高校が「キレイ鮫・海大作戦」(清掃活動)を 主催し、鮫観光協会と本学科が協賛し、水産高校の高校 生と本学科ゼミ生が中心となって蕪島神社近辺の海岸の 清掃活動を行っています。



「木の駅プロジェクト」

地元でのフィールド活動の一環として、本学科学生が、 新郷村木の駅プロジェクト実行委員会の会員の指導のも と、全国運動として広がっている「木の駅プロジェクト」 の取り組みを体験し、木材の資源循環利用と地域振興券 の役割を通じて、持続可能なまちづくりについて考えて います。



「八戸夏野菜マルシェ&七タブイヤベース」

八戸市と八戸ハマリクリエーションプロジェクトによる「八戸夏野菜マルシェ&七夕ブイヤベース」では、八戸市の夏野菜の魅力を PR するため、本学科のゼミ生が八戸市の環境緑化工業とパッケージなどを共同研究したミニトマトを販売しました。

お問い合わせ 地域経営学科学科長 髙須則行 電話:0178-30-2609

Email: n-takasu@hachinohe-u.ac.jp ホームページ: https://www.hachinohe-u.ac.jp/

地元の登場には一般には一般の一般介ェーナー

八戸駅通支店からの紹介

- ・ブラックベリーES
- ・ブラックベリー 100%果汁 Heart Q Ribbon。
- ・飴サプリ ブラックベリー

新ブランド「ハートリボン」を立ち上げ、青森県産の農産物を活用した健康・機能性食品事業へ新たに進出!新商品「ブラックベリーES」の機能性成分・エラグ酸が体重・内臓脂肪・ウエスト周囲径の減少をサポート!公式 HP、インスタグラムのチェックをお願いします!

東北三吉工業株式会社

〒039-1524 三戸郡五戸町大字豊間内字地藏平 1-622 TEL 0178-62-2545 FAX 0178-62-6054 URL https://www.tomiy.com



公式ホームページ QR





【価格】(税込)・ブラックベリー ES 4,000円・ブラックベリー 100%果汁 300 № 1,980円・飴サプリ ブラックベリー 780円 【定休日】 土曜日・日曜日・祝日 【営業時間】 8:15 ~ 17:00

河原木支店からの紹介

名物「鶏天、鶏ざる」

八戸市下長にある手打ち蕎麦店。開業3年目ではあるが、岩手県の有名店で修業を積み味に自信あり。サクサクふわふわの鶏の天ぷらと鶏肉たっぷりの暖かいつけ汁蕎麦は絶品。フィットネスインストラクターの店主とのスポーツトークもより味を高めている!?。敷居が低く気軽に利用できる店です、ご気軽にご利用下さい。

手打ち蕎麦 「寧 ねい」 〒039-1164 八戸市下長5丁目1-3 TEL 0178-51-8438



【価格】(税込) 1,100円 【定休日】月曜日・火曜日 【営業時間】 〈ランチタイム〉月曜~日曜 11:00~14:30 〈ディナータイム〉金曜・土曜・祝前日 17:30~20:30

三沢支店からの紹介

時間制、打ち放題!満足の室内ゴルフ練習場。

ご利用時間30分ごとに500円の料金設定となっており、玉の数 を気にせず好きなだけ練習できる施設です。また、距離・高さも

ある施設なので、弾道もわかり、屋外と変わらない体感を得る事ができ満足していただけるでしょう。更に、室内なので雨にも風にも雪にも負けずスイングしていただけます。

三沢イーグルゴルフ 〒033-0035 三沢市松原町2丁目31-3689 TEL 0176-53-2345





【価格】 (税込) ご利用時間30分毎 500円 【定休日】 年中無休 【営業時間】 6:00 ~ 22:00

青森営業部からの紹介

チーズハンバーグ

青森市西滝にある、お肉料理と洋食を中心としたレス トラン。古民家風の落ちついた店内で日替わりランチ やディナーを味わえます。自慢のチーズハンーグはひき肉を使用せず全て手切りに拘り、生ハムを使用した自然な塩加減で提供しております!テイクアウトやお 弁当の注文も承っておりますので、是非 インスタグラムをチェックお願いします!

Restaurant & Café Bar りんご日和 〒038-0014 青森市西滝3丁目29-10(駐車場有)



0

AOMORIRINGOBIYORI

Instagram QR



【価格】 (税込) 1,100円~ 【定休日】 火曜日 【営業時間】 $11:00 \sim 15:00$ (L.014:30) 18:00 ~ 22:00

TEL 017-763-4817

篠田支店からの紹介

胡麻新月

昭和23年創業から南部せんべいを作り続けている「マルカワ 渋川せんべい」。南部せんべいをもっと幅広い世代の人に食べてほしいと商品を開発しています。

代表商品の「胡麻新月」は黒い月に見えるほどに胡麻を使用 した煎餅です。

有限会社マルカワ渋川せんべい 〒038-0001 青森市新田1丁目9-17

TEL 017-762-7466 FAX 017-762-7468 URL https://www.sibukawa.com E-mail shop@sibukawa.com



【価格】(税込) 1,566円(10枚入) 【定休日】土曜日・日曜日・祝日 【営業時間】8:30~17:00

弘前営業部からの紹介

コーヒー&ワッフル

土手町内にある、落ち着いた空間のカフェ。注文が入って から豆を挽くブレンドコーヒーの他、エスプレッソマシン を使ったドリンク・シェイクなども人気です。 フードの定番はワッフル。春はいちご、夏はオレンジ、秋 はくり、冬はりんごなど。

カフェ・ジーバ (CAFÉ・JEEBA) 〒036-8182 弘前市大字土手町 27 TEL 0172-38-2118



【価格】(税込) 480円 ~ 【定休日】第1・3・5月曜日(祝日の場合は翌日) 【営業時間】8:00~17:00

津軽営業部からの紹介

ナポリタン

つがる市にある NoMA は障害福祉とコラボした新しい カフェ。就労継続支援B型事業所TOWAの利用者さん が4~6名働いており、パスタやピザ、プリンなどが 人気商品!!美味しい食事と素敵な空間で快適にお過ごし 頂ければと思います。ぜひ一度立ち寄って欲しいそんな お店です。

NoMA (ノーマ) 〒038-3143 つがる市木造日向 74-25 TEL 0173-23-0733

URL https://www.instagram.com/cafe noma 2022/ E-mail tsugaru.noma.20221017@gmail.com





【価格】 (税込) 980円 【定休日】 不定休 【営業時間】 $10:00 \sim 17:00$



弘前市 弘南鉄道除雪用ラッセル車



八戸市 八戸えんぶり



東通村 寒立馬



南部町柿

青い森しんきん「とれんど情報 No.488」

発 行 日/2024年2月20日 編集・発行者/青い森信用金庫 地域支援室 住 所/〒031-0086 八戸市大字八日町18 TEL 0178-38-8863 FAX 0178-38-8861 http://www.aoimorishinkin.co.jp/ 製作・印刷/赤間印刷工業(株) 表裏写真提供/小野 昭仁 氏